

例①

参加の原則

審議会等への参加・ふれあいミーティング・広聴活動・意見公募手続など
例：○審議会等の公募委員の年齢の引き下げ等、応募資格の幅を広げたことは良い取り組みである。
○市民一人一人が危機管理の意識を持つように啓発していく必要がある。

協働の原則

危機管理（共助）・地域コミュニティ組織・市民活動団体への支援など
例：○共助のための自治会等の組織の実態の把握、共助の組織に属していない市民へのフォローが必要。
○市民活動支援センターの利用を促進するための工夫が必要。

情報共有の原則

財政運営（公表）・広報活動（広報紙、HP等）・情報公開制度など
例：○財政運営の仕組みや結果の公表の仕方に、より分かりやすくするための工夫が必要。
○ツイッター・Youtube等のツールはどんどん活用していくと良いと思う。

市政運営の原則

行政評価・危機管理（公助）・財政運営など
例：○内部評価者の人材育成が必要。
○官民協働での市民ガイドブックの発行はとても良い取り組みだ。

・『例②』では、5つの項目以外の記述がしにくく、個別施策の評価に留まる可能性が高い。
・4つの原則に基づいて、幅広く答申に反映したい。



『例①』で整理したい。

例②

行政評価、組織及び審議会等への参加の状況について

例：○審議会等の公募委員の年齢の引き下げ等、応募資格の幅を広げたことは良い取り組みである。（参加）
○内部評価者の人材育成が必要。（市政運営）
○・・・

危機管理について

例：○市民一人一人が危機管理の意識を持つように啓発していく必要がある。（参加）
○共助のための自治会等の組織の実態の把握、共助の組織に属していない市民へのフォローが必要。（協働）
○・・・

財政運営について

例：○財政運営の仕組みや結果の公表の仕方に、より分かりやすくするための工夫が必要。（情報共有）
○・・・

市民への情報提供、市民の市政への参加及び意見公募手続について

例：○ツイッター・Youtube等のツールはどんどん活用していくと良いと思う。（情報共有）
○官民協働での市民ガイドブックの発行はとても良い取り組みだ。（市政運営）
○・・・

地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援について

例：○市民活動支援センターの利用を促進するための工夫が必要。（協働）
○・・・

その他

○情報公開制度について（8/9 資料提供）

○議会の情報提供について（8/9 資料提供）

○そのほか、自治基本条例の運用について協議すべき事項